

分野		単位数	時間数	履修時期	担当教師
統合分野	在宅看護概論	1	30	2年次後期	甲賀 純子 非常勤講師

テキスト(発行所)	在宅看護論 地域療養を支えるケア (メディカ出版)
テキスト以外の教材、参考図書	医療福祉総合ガイドブック(医学書院) 公衆衛生が見える(メディクメディア) 国民衛生の動向

学習のねらい	在宅看護を必要とする地域で生活する人とその家族の特徴を理解する。 地域で生活する・療養する人とその家族を支える保健医療福祉についての知識を学ぶ。
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅看護の現状から在宅看護が目指すものやその目的を考察する。</li> <li>2. 在宅看護が提供される場とその広がりについて学習する。</li> <li>3. QOLを考えた在宅看護について理解する。</li> <li>4. 在宅看護を実践する看護師の役割と機能について理解する。</li> <li>5. 在宅看護の対象者の特徴について理解する。</li> <li>6. 在宅看護の対象者である家族について理解し、家族の機能を理解する。</li> <li>7. 療養者を抱える家族の介護負担と危機的状況を理解する。</li> <li>8. 訪問看護制度が創設された経緯を理解し、訪問看護ステーションの仕組みを理解する。</li> <li>9. 介護保険制度と訪問看護制度を理解し、制度の違いによる訪問看護を学ぶ。</li> <li>10. 継続看護の意義と連携・協働のポイントを理解する。</li> <li>11. ケアマネジメントの目的と機能と実際を理解する。</li> <li>12. 在宅ケアにおける多職種連携・協働の意義を理解し、活動の実際を知る。</li> </ol>

#### 学習スケジュール

回数	主題	学習内容	履修形態 他
1回	1. 在宅看護の目的と特徴	1) 在宅看護が必要な背景	講義
2回		2) 在宅看護の位置づけ・目指すもの 3) 在宅看護の定義 4) 在宅看護の目的・機能 5) 施設内看護と在宅看護の違い 6) 在宅看護師に必要となる能力	
3回	2. 「生活する」って、どういうことだろう？	1) QOL 2) 療養者・家族権利保障 3) 倫理的配慮 4) 生活者であるということ	講義 事前課題① レポート
	3. 対象の理解 I (療養者) ～ 在宅で療養する・生活する人の特徴を知ろう ～	1) 療養者の特徴 (健康段階、疾病を持つ人、障害を持つ人、年齢層)	
4回	4. 対象の理解 II (家族) ～ 対象である家族について深めよう ～	1) 家族形態の変遷と特徴 2) 家族の定義 機能 3) 家族理論 4) 家族アセスメント	講義

回数	主題	学習内容	履修形態 他
5回	5-①在宅看護を支える制度とシステム ～ 訪問看護ステーションの仕組みと 訪問看護と制度との関係を知ろう ～	1)訪問看護制度の創設と経緯 2)訪問看護ステーションのしくみ 3)訪問看護と介護保険制度と医療保 険制度の関係	講義
6回	5-②在宅看護を支える制度とシステム ～ サービスの特徴を知ろう ～	4)在宅療養を支援する社会資源の活 用(主に介護保険制度) 5)ステーション以外の訪問看護制度 について	講義 小テスト(10分)
7回	5-③在宅看護を支える制度とシステム ～病院から在宅への橋渡しの 重要性を学ぼう～	6)退院調整と退院支援 7)継続看護 8)施設内看護師と訪問看護師の役割	
8回	5-④在宅看護を支える制度とシステム ～地域包括支援センターの活動を 知り、地域での取り組みを学ぼう～	1)地域包括支援センターの活動と役 割	非常勤講師講義 グループワーク
9回		2)介護予防ケアプランの作成の実際	
10回	5-⑤在宅看護を支える制度とシステム ～ケアマネジャーの活動と役割を 知ろう～	1)マネジメントの概念	非常勤講師講義 グループワーク
11回		2)ケアマネジャーの活動と役割 3)サービス担当者会議の目的とサー ビスの調整の実際	
12回	6-①療養者を抱える家族への影響 ～ 認知症の療養者を抱える家族への 影響と家族のもつ力～	1)療養者を抱える家族におよぼす影 響と変動	講義 ビデオ学習  グループワーク
13回		2)健康な家族	
14回			
15回	6-②療養者を抱える家族への影響影響 ～介護負担が引き起こす社会問題～	1)高齢者虐待 2)介護負担より引き起こされる問題 3)地域の特性	講義 グループワーク 事前課題② レポート

単位認定 の方法	<p>1. 30時間のうち、80%以上の出席があること</p> <p>2. 在宅看護概論の100点の評価割合</p> <p>1)筆記試験は、80点満点とする。</p> <p>2)課題①②は、計10点。</p> <p>3)小テストは、10点満点。</p> <p>詳細は、下記を参照のこと</p> <p>3. 1の条件を満たし、かつ2の合計点数が60点以上で合格とする。</p>
受講上の アドバイス	<p>みなさんは、在宅看護に興味・関心はありますか？病院内だけでなく、地域では看護を必要としている人が多数います。その中には家族も含まれます。地域や自宅で生活する、療養することや療養者を抱える家族について理解を深め、みんなで意見や感じたことを出し合えるように実話に基づいたビデオ学習を取り入れます。ビデオから、いろんなことを感じて欲しいと思っています。そして、家族って何かを改めて考えてみましょう。また、介護問題についてもみんなで考えたいと思います。</p> <p>地域で療養する人とその家族へ看護を実践するには、制度を理解することと経済的な視点が重要です。特に介護保険制度の理解は欠かせません。ぜひ、もう一度復習して知識を確実にしていきましょう。在宅での療養・生活を支援しているのは看護師だけではありません。多職種や他機関と連携したり看護が途切れないように継続して、生活の質を維持・向上することが重要になります。看護師はわき役です。主役である療養者、家族が望む生活が送れるように看護師として何ができるかを考えながら講義を受けましょう。</p>